社協だよりは、1月・5月発行（町会回覧）3月・9月発行（新聞折込）されます

いちはら社協だより

No.242
2022 9月号

社協だより5/20、1/20発行号は、町会長の皆様にご協力いただき町会回覧にて世帯配付しています。

あったかハートでまちづくり

【発行】市原市社会福祉協議会　〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4　TEL.0436（24）0011　FAX.0436（22）3031
http://www.ichihara-shakyo.or.jp
E-mail info@ichihara-shakyo.or.jp

LINE公式アカウント
友だち登録はこちらから

市原市社会福祉協議会について
ID検索 @111xpewj

指定管理施設について
◎市原市姉崎保健福祉センター（アネッサ）
◎市原市三和保健福祉センター（サンハート）
◎市原市南部保健福祉センター（なのはな館）
ID検索 @612nqqzy

ボランティアセンターからのお知らせ

いざという時に備えて！ 災害ボランティア養成講座 受講者募集 基本編

9月23日（金・祝） 13:00～16:30

1.会場　市原市姉崎保健福祉センター 体育室（市原市椎津1131）
※体育室は土足厳禁の為、上履きのご持参をお願いします。
2.対象者　災害ボランティア活動に関心のある方
3.内容　◆災害ボランティアセンターの役割
◆市原市の災害リスク及び災害時の対応
◆災害ボランティア活動のポイント（実践編）
・工具の使い方（のこぎりの使い方・くぎ抜きのポイント）
・ロープワーク（枝のまとめ方）　・土のう袋（結び方・積み方のポイント）
・応急手当　※内容は一部変更になることがあります。
4.参加費　無料
5.申込方法　令和4年9月12日（月）までに電話・FAX・メールにてお申込み下さい。

やさしさをハンドルにこめて 送迎ボランティア養成講座 受講者募集

10月24日（月） 13:30～16:00

1.会場　市原市社会福祉協議会 3階（市原市南国分寺台4-1-4）
2.対象者　送迎ボランティア活動に興味のある方で普通運転免許をお持ちの方
3.内容　◆送迎ボランティアサービス事業について
◆安全運転の心得について
◆送迎ボランティアとの交流
4.参加費　無料
5.申込方法　令和4年10月17日（月）までに電話・FAX・メールにてお申込み下さい。

こわれてもすてないで!! おもちゃ病院・市原

ボランティアで活動する“おもちゃドクター”が壊れて泣いているおもちゃを治療します!!

毎月第3金曜日 13:00～15:00
※開催日が変更になることもあるため、来院前に一度お問合せ下さい。

1.会場　市原市社会福祉協議会 4階（南国分寺台4-1-4）
2.費用　実費（500円以下がほとんど）はご負担いただきます。
3.その他　・ゲーム機や防犯ブザー、エアガン等の銃器 等 受付出来ないものもあります。
・診察・治療が必要なおもちゃは開催日に直接会場へお持ち下さい。
開催日以外でも市原市社会福祉協議会1Fボランティアセンターにて随時受付しています。

申込み・問合せ先　ボランティアセンター　TEL 0436-20-3100　FAX 0436-22-3031
MAIL VC@ichihara-shakyo.or.jp　受付時間 月～金（平日）8:30～17:15

新型コロナウイルス感染症の影響で生活にお困りの方へ

新規受付のみ
令和4年 9月末まで延長

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により、生活資金でお悩みの方々へ向けた「緊急小口資金」「総合支援資金」の特例貸付を行っております。貸付のご相談や申請を希望される方は、下記問合せ先までご連絡ください。

主に休業された方向け 緊急小口資金

対象者　新型コロナウイルス感染症の影響を受け、主に休業等により収入の減収があり、緊急かつ一時的に生計維持のための貸付を必要とする方（世帯）。
●貸付限度額：20万円以内　●利子：無利子【最終期限日までに完済できない場合、延滞利子が発生します。】
●据置期間：令和5年12月末まで　●償還期間：2年以内

主に失業された方向け 総合支援資金

対象者　新型コロナウイルス感染症の影響を受け、主に失業等により生活に困窮し、生活再建までの間の当面の生活資金が必要な方（世帯）。
●貸付限度額：20万円以内（最大3か月）　●利子：無利子【最終期限日までに完済できない場合、延滞利子が発生します。】
●据置期間：令和5年12月末まで　●償還期間：10年以内

問合せ先　TEL：0436-24-0011（混雑をさけるため、予約優先となります。）8:30～17:15　月～金曜日（土・日・祝祭日は休業）
※市原市社会福祉協議会で申請を受理し、千葉県社会福祉協議会で審査の上、貸付を行います。審査の結果によっては、貸付出来ない場合がありますのでご了承ください。

おやこであそぼう！ アネッサイベントおしらせ

ニコニコキッズ ※事前申込不要

【対象】未就学児とその保護者
【内容】ボランティアの手作りおもちゃで遊ぶ
【場所】アネッサ 体育室
【日程】令和4年 9月26日（月） 10:00～12:00
令和4年11月14日（月） 10:00～12:00
令和4年12月19日（月） 10:00～12:00
問合せ先　市原市姉崎保健福祉センター（アネッサ）　電話：0436-62-8601

ありがとう

寄附（4月～7月）

光風台在住	40,000円
若宮在住	16,000円
博全社	3,000円
相場 紀代実	車いす、杖
市原南ライオンズクラブ	50,000円

敬称略

第15回市原市精神保健福祉フェスタ開催 無料

令和4年
11月12日（土）
12:00 開場
12:30 開演
市原市市民会館
大ホール

内容：精神保健福祉に関する講演等
主催：市原市・
市原市精神保健福祉フェスタ実行委員会
問合せ先：市原市役所　障がい者支援課
電話：0436-23-9815
市原市地域生活支援センターはばたき
電話：0436-24-2925

市役所　はばたき

広報紙「いちはら社協だより」の発行には、一部共同募金の配分金を充当しています。

じぶんのまちをよくするしくみ 赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい運動にご協力下さい

地域の活動・災害時支援・障がいのある方などに・・ 赤い羽根共同募金運動

赤い羽根共同募金は、地域福祉活動をはじめ、子どもやお年寄り、障がいをお持ちの方の支援やボランティア支援など、私たちの住むまちで支援が必要な人たちのために使われます。

また本市が大規模な災害に見舞われた時には、市原市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを立ち上げ、募金を財源とした災害支援制度を活用することにより、ボランティアへの物資の提供など、災害時支援にも広く役立っています。

期間　令和4年10月1日～令和5年3月31日

令和3年度募金額 赤い羽根共同募金	
金額（総額）	11,734,428円

みんなが安心して暮らせるまちへ・・・・・・・・・ 歳末たすけあい運動

歳末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会などの関係機関・団体の協力で行っています。市原市では、地域福祉支援事業として地域への事業費補助に使われます。

期間　令和4年12月1日～12月31日

令和3年度募金額 歳末たすけあい運動	
金額（総額）	4,864,119円

令和4年度福祉バザーは中止します

今年度、市津、有秋、ちはら台、三和、南総、姉崎、辰巳台地区社会福祉協議会で実施を予定していた「福祉バザー」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とします。

※共同募金についての詳細は下記ホームページをご覧ください。
中央共同募金　https://www.akaihane.or.jp
千葉県共同募金会　https://www.akaihane-chiba.jp/

財産 将来 契約 後見制度 不安になったら…まずはご相談を！ 令和4年度 成年後見制度専門相談開催

成年後見制度利用についての専門相談を弁護士が行います。既に、親族の後見人等を受任している方のご相談もお受けします。

職員による後見制度の相談は、平日8時30分から17時15分まで対応しています。お気軽にお問合せ下さい。

1.開設日
①市原市社会福祉協議会（いちはら後見支援センター）（住所：市原市南国分寺台4-1-4）
9月22日（木）　11月24日（木）　1月26日（木）　3月23日（木）
10月20日（木）　12月22日（木）　2月22日（水）
②市原市南部保健福祉センター（なのはな館）（住所：市原市牛久377-1）
10月26日（水）

2.時間　午後1時30分から午後4時30分
3.利用料　無料
4.対象者　市内在住の方。市内関係機関の方。
5.予約先　☎0436-26-6200
【いちはら後見支援センター】
※予約の方が優先になりますので、事前にご予約下さい。

新たな地域のささえあい
『いちはらフードネットワーク』を開設しました!!

いちはらフードネットワークとは

市原市社会福祉協議会では、食品ロスの軽減と、「困ったときはお互いさまの地域づくり」を推進するため、食品（賞味期限２カ月以上で常温保存できるもの）を募集し、集まった食品を食料の支援が必要な世帯に、無償で提供する「いちはらフードネットワーク」（市原市独自のフードバンク）を開設しました。

ご家庭にご不要な食品がありましたら、ご協力をお願いします。

事業の3つの柱

❶支え合い・助け合いの意識を醸成する地域づくり支援
食料が必要な世帯を地域で支える意識を醸成し、支援者を増やします。

【連携機関】地区社協、小域福祉ネットワーク、地区民児協含む地域福祉団体

❷地域福祉活動を通じた繋がる支援
食料品等の提供を通じて、継続的な支援に繋げます。

【連携機関】いちはら生活相談サポートセンター

❸孤立・孤食を防ぐための居場所づくり支援
地域・子ども食堂への食料品等の提供を通じ、居場所づくりを支援します。

【連携機関】地域・子ども食堂

イトーヨーカ堂　アリオ市原店・姉崎店にて
フードドライブはじめました!

ご協力をお願いします!

設置場所	① アリオ市原店（市原市更科4−3−2） ② 姉 崎 店（市原市姉崎645−1）
内　容	フードドライブ用食品回収ボックスの設置
収集食品	◎賞味期限が２ヶ月以上あり、常温保存が可能なもの ◎インスタント・レトルト食品・お菓子類・保存食品（缶詰・瓶詰）・穀類（お米・乾麺等）・飲料
商品の提供・配布方法	① 緊急かつ一時的に生活に困窮している世帯等に直接配布 ② ①に該当する対象者へ地域・子ども食堂などを通じた間接的な配布

たすけあいの地域づくりを目指して
よつばちゃんのフードパントリーを開催しました!

令和４年８月６日（土）に、夢ホールにて「令和４年度よつばちゃんのフードパントリー」を開催しました。

今年度は、五井地区社会福祉協議会と連携して、主に五井地区にお住いの子育て家庭を対象に、同地区を中心とした住民や企業等から提供いただいた食品を配布しました。

市原市社会福祉協議会では、食品ロスの削減や、誰でも気軽に参加できる食品の寄附というボランティア活動を通じて、地域で住民同士が支え合う「困ったときはお互いさまの地域づくり」を目指しています。

今後も地域と連携したフードパントリーを開催し、コロナの終息が見えない中、食品を配布するだけではなく、生活に困りごとを抱える世帯の新たなつながりや支援を含んだ取り組みをしていきます。

たくさんの寄付食品から選んでもらいました。

かき氷とポップコーンでひとやすみ

今後も地域と連携したフードパントリーを実施する予定です。

●食品の収集・量など

35種　**2,910点**

内訳
- 米
- パスタ、そうめん
- レトルトごはん、おかゆ
- ラーメン
- レトルト食品
- 缶詰
- 瓶詰
- のり、乾物
- 調味料他
- 味噌汁、スープ
- 飲料（インスタント含む）・お菓子
- ベビーフード
- 日用品
- その他
- 野菜20品目

新鮮な野菜が届きました。

●参加いただいた方々の声

最近色々な物が値上げされ、給食のない夏休みはとてもお金がかかるので食べ物などたくさん頂けてすごく助かりました。

コロナ禍もあり、厳しい生活を生まれて初めて経験しているのでとても助かります。

このような活動を初めて知り参加しました。一人親で多子家庭のためすごく助かります。

今度は自分も寄附する側で参加したいと思います。

思った以上にたくさん頂けてびっくりしました。また、皆さんがとても優しく心が温かくなりました。

子どもも楽しめてお菓子などもたくさんあってよかったです。

もう少し情報があると来やすいです。

（順不同・敬称略）

ご協力いただいた企業・団体一覧掲載

（株）市原ゴルフ倶楽部　柿の木台コース、加藤商事、五井西口ギャラリー、小倉庵五井店、五井小学校、白金小学校、京葉小学校、東海小学校、国府小学校、若葉小学校、五井中学校、東海中学校、若葉中学校、双葉中学校、五井地区町会長連合会、五井地区民生委員児童委員協議会、五井地区社会福祉協議会、白金小学校区スマイルネットワーク、わかば福祉ネットワーク、千種小学校区小域福祉ネットワーク、東海小・中学校区小域福祉ネットワーク、国府小学校区小域福祉ネットワーク、五井福祉ネットワーク、京葉福祉ネットワーク、ちはら台地区民生委員児童委員協議会、姉崎地区社会福祉協議会、市原地区社会福祉協議会、辰巳台地区社会福祉協議会、市津地区社会福祉協議会、三和地区社会福祉協議会、南総地区社会福祉協議会、加茂地区社会福祉協議会、有秋地区社会福祉協議会、ちはら台地区社会福祉協議会、国分寺台地区社会福祉協議会、いちはら生活相談サポートセンター、市原市国際交流協会、五井公民館、市原市役所

五井地区社会福祉協議会のみなさん

ご協力ありがとうございました。